

おわりに

私たちは、大量生産、大量消費、大量廃棄に支えられてきた20世紀型社会を見直して、持続可能な循環型社会を形成していくことが求められています。このために、人が生活するうえで生じるさまざまな“もの”を生産から販売・消費そして廃棄の各過程において、環境への負荷を少なくしていかなければなりません。市民の皆様には、分別の徹底や排出の抑制などごみとなるものを減らす発生抑制に継続的に取り組んでいただいております。

ふじみ衛生組合では、両市の皆様から排出される一般廃棄物の処理を通じ、廃棄物からの徹底した資源・エネルギーの回収と有効活用を進め、地球環境への負荷の低減、埋め立て処分量ゼロへの取り組みを継続し、資源循環型社会形成の一翼を担ってまいります。

所在地・連絡先



〒182-0012

東京都調布市深大寺東町7丁目50番地30

TEL 042-482-5497 FAX 042-482-5491

ホームページアドレス <http://www.fujimiseikumiai.jp>

Eメールアドレス fujimi@fujimiseikumiai.jp

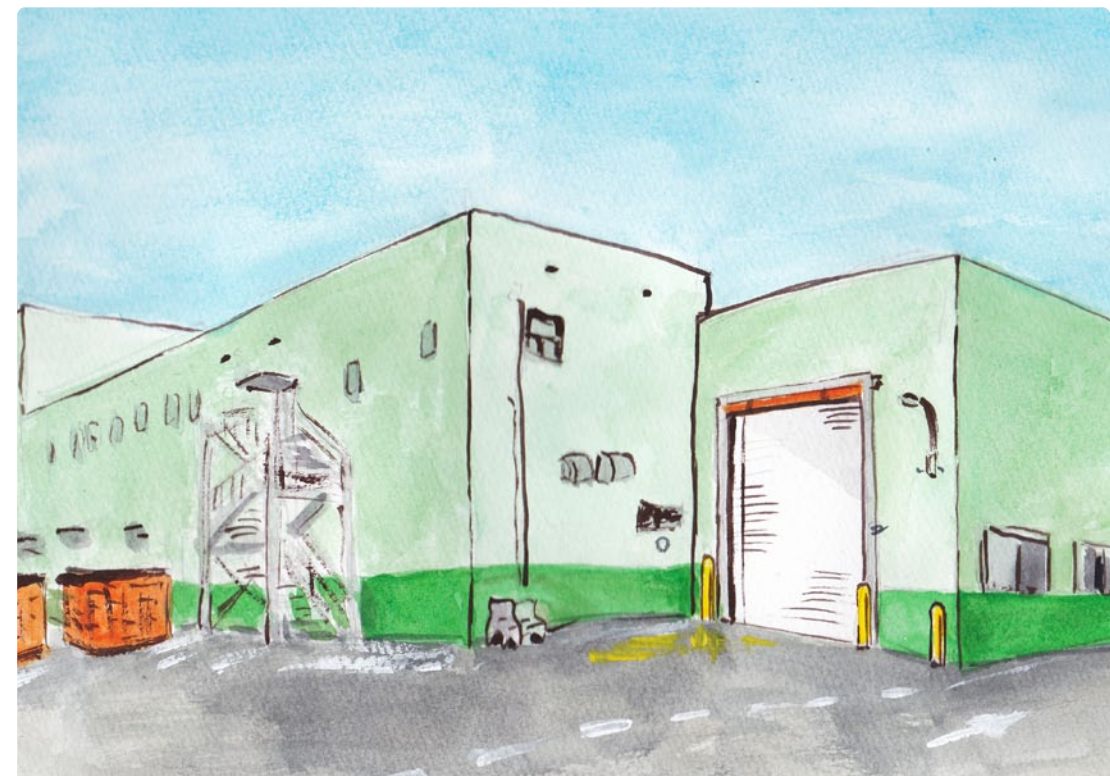
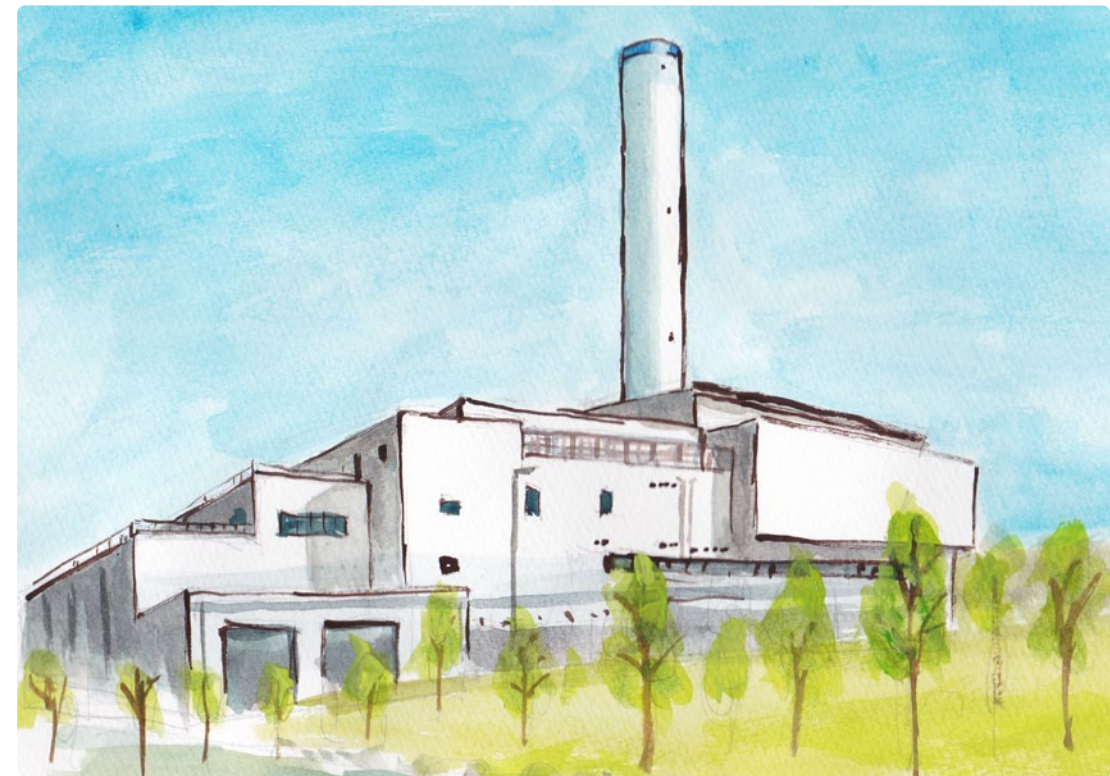
ふじみ衛生組合インフォメーション 2015

発行 ふじみ衛生組合 編集 ふじみ衛生組合（総務課・施設課）

※キャラクターは商標登録済です。（登録第5646620号、5714739号、5714740号、5714741号、5714742号、5714743号、5714744号）イラスト・キャラクターの無断転載はご遠慮ください。

ふじみ衛生組合 インフォメーション

2015



CONTENTS

はじめに

ふじみ衛生組合 概要

ごみ処理とリサイクルの流れ

ごみの処理

- 可燃ごみの処理

- 不燃ごみ・資源ごみの処理

資料

ふじみ衛生組合ジャーナル

おわりに

作画：出口かずみ



はじめに

ふじみ衛生組合は、一般廃棄物（ごみ）の処理を行うため、三鷹市及び調布市で組織する一部事務組合で、東京都知事の許可により設置された特別地方公共団体です。

三鷹市及び調布市は、東京都のほぼ中央に位置し、都庁のある新宿から西へ約15 kmの距離にあります。都市の利便性と緑や水の自然環境が調和した、快適で良好な住宅都市が形成され、人口も増え続けています。近年では、「三鷹の森ジブリ美術館」や「味の素スタジアム」などを核として、文化やスポーツ等の交流人口も増えています。

ふじみ衛生組合は、三鷹市約18万人・調布市約22万人、合計約40万人の市民から日々排出されるごみについて、燃やせないものはリサイクルセンターで、燃やせるものはクリーンプラザふじみで、それぞれ受入れ処理を行っています。両施設の運営に当たっては、環境と安全に徹底的に配慮することを第一に、市民の皆様から信頼される施設づくりに取り組んでいます。

今後も、三鷹市及び調布市と連携し、循環型社会の実現に向け、適正かつ安全な施設運営に努めて参ります。

ふじみ衛生組合

クリーンプラザふじみ

キャラクター考案・画：出口かずみ

新しい施設等の名称を公募し、103点の応募が寄せられました。応募作品の中から特徴的な応募作品を組合わせ、キャラクター名称を『エントツくん』施設名称を『クリーンプラザふじみ』に決定しました。

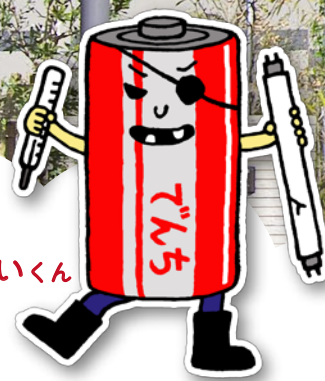


びん子ちゃん



カン太くん

ゆうがいくん



もえないくん



ペットくん



プラ美ちゃん



エントツくん



01 組合の沿革

ふじみ衛生組合は、昭和35年1月19日「し尿処理場の建設及び維持管理に関する事務を共同化する」という目的で、三鷹市及び調布市が組織する一部事務組合として設立されました。

昭和54年2月8日組合規約を全部改正し、「し尿処理場及びごみ処理場の建設並びに経営に関する事務を共同処理する」とし、ごみ処理場で処理する廃棄物は、可燃物を除くごみとしました。

その後、昭和63年3月31日組合規約を一部改正し、

し尿処理に関する共同処理事務が廃止され、可燃物を除くごみに関する共同処理事務に限定してきましたが、平成18年8月18日組合規約を一部改正し、可燃物を含めたごみに関する共同処理事務を行うこととしました。

平成25年3月31日に「クリーンプラザふじみ（可燃物処理施設）」が竣工し、4月1日から可燃物処理施設の供用も開始しています。

02 組織体制（平成27年度）

（1）組合議会

議員定数 10人
・三鷹市議会選出議員：5人
・調布市議会選出議員：5人

（2）執行機関

管理者 副管理者
(三鷹市長) (調布市長)

参与
(両市副市長)

事務局長
(再任用)

事務局次長

会計管理者
(三鷹市会計管理者)

総務課 課長

総務係 4人
(うち監査事務局1名、臨時職員1名)

環境企画係 3人
(うち再任用職員1名)

参事 1人
(非常勤特別職)

施設課 課長

7人(うち再任用職員1名、嘱託職員1名)

※定数15人：両市から派遣職員 13人
組合職員(再任用) 1人
計 14人

03 ごみ処理計画（平成27年度）

クリーンプラザふじみ（可燃物処理・発電施設）

単位：トン

搬入量	家庭系可燃ごみ	事業系可燃ごみ	粗大ごみ	可燃性残さ	合 計
	49,400	11,319	1,705	8,089	70,513
搬出量	焼却灰・飛灰		金属類	合 計	
	8,223		268	8,491	

リサイクルセンター（不燃物処理資源化施設）

単位：トン

搬入量	不燃ごみ ^{※1}	粗大ごみ	資源物 ^{※2}	合 計
	5,645	1,109	11,665	18,419
搬出量	有償 ^{※3} ・無償 ^{※4}	逆有償 ^{※5}	焼却・埋立	合 計
	10,191	139	8,089(埋立 0)	18,419

※¹27年度計画の不燃ごみ5,645トンのうち、139トンは有償ごみである。

※²資源物とは、分別収集されたもの(缶・びん・ペットボトル・プラスチック類)と組合で選別したものである。(アルミ・鉄類等)

※³有償とは、有価物(アルミ・鉄・非鉄金属・ペットボトル・小型家電製品)として売却するものである。

※⁴無償とは、容器包装リサイクル法により(財)容器包装リサイクル協会へ再商品化委託するものである。ただし、容器包装リサイクル協会に商品化を委託しているものの中にも、売却されているものがある。

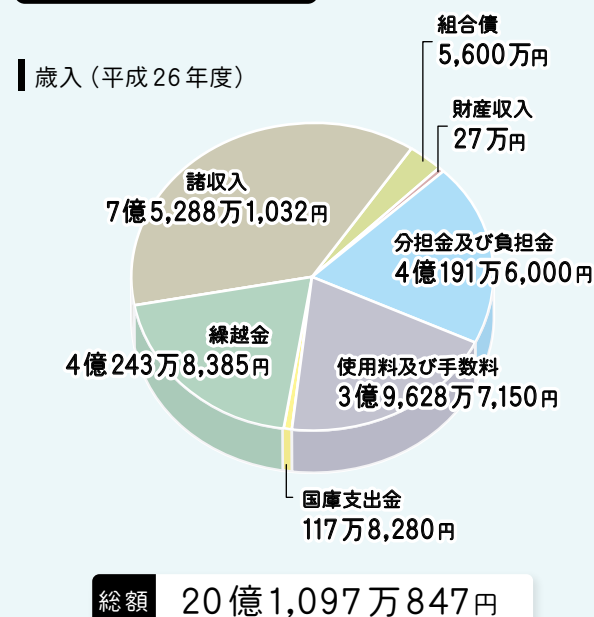
※⁵逆有償とは、組合が民間業者に処理委託料を支払うものである。

※焼却により発生した熱エネルギーは、サーマルリサイクルしている。

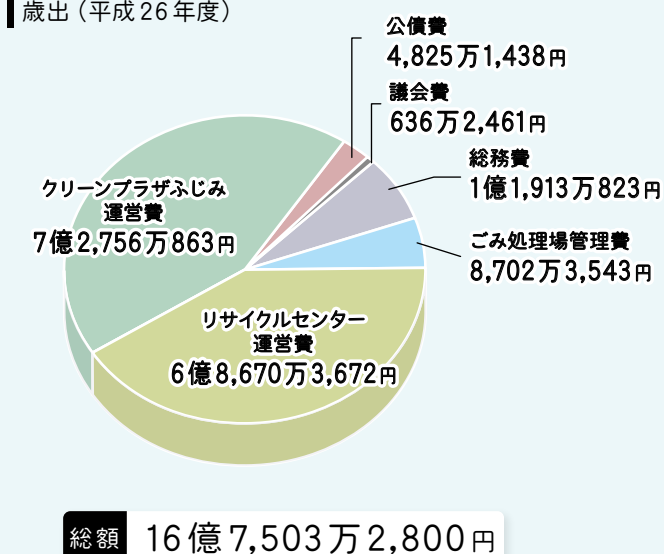
04 決算（平成26年度）・予算（平成27年度）

ふじみ衛生組合では、歳入の効果的な確保を図りながら、運営経費の抑制に努め組織市の健全な財政運営を確保するとともに、安全で安定した施設運営に努めています。

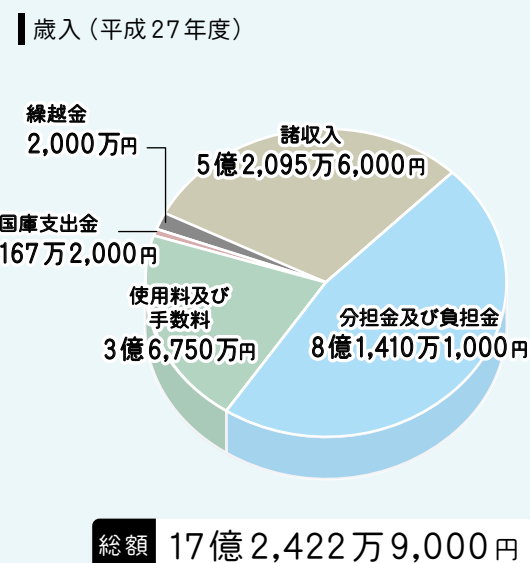
▶ 決算（平成26年度）



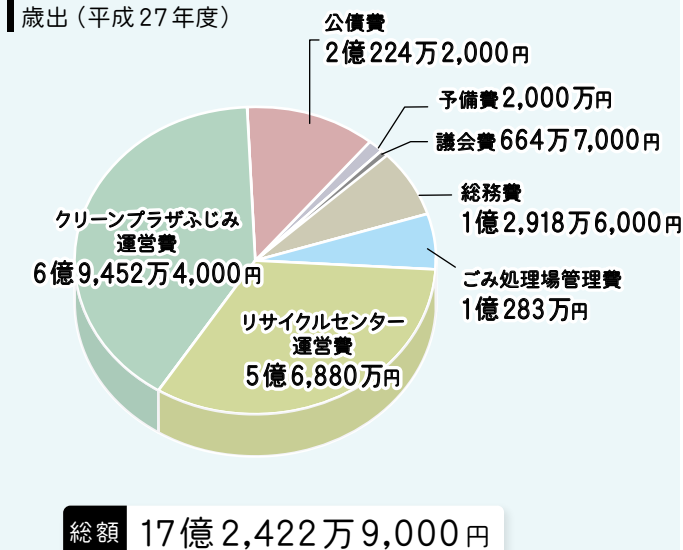
歳出（平成26年度）



▶ 予算（平成27年度）



歳出（平成27年度）



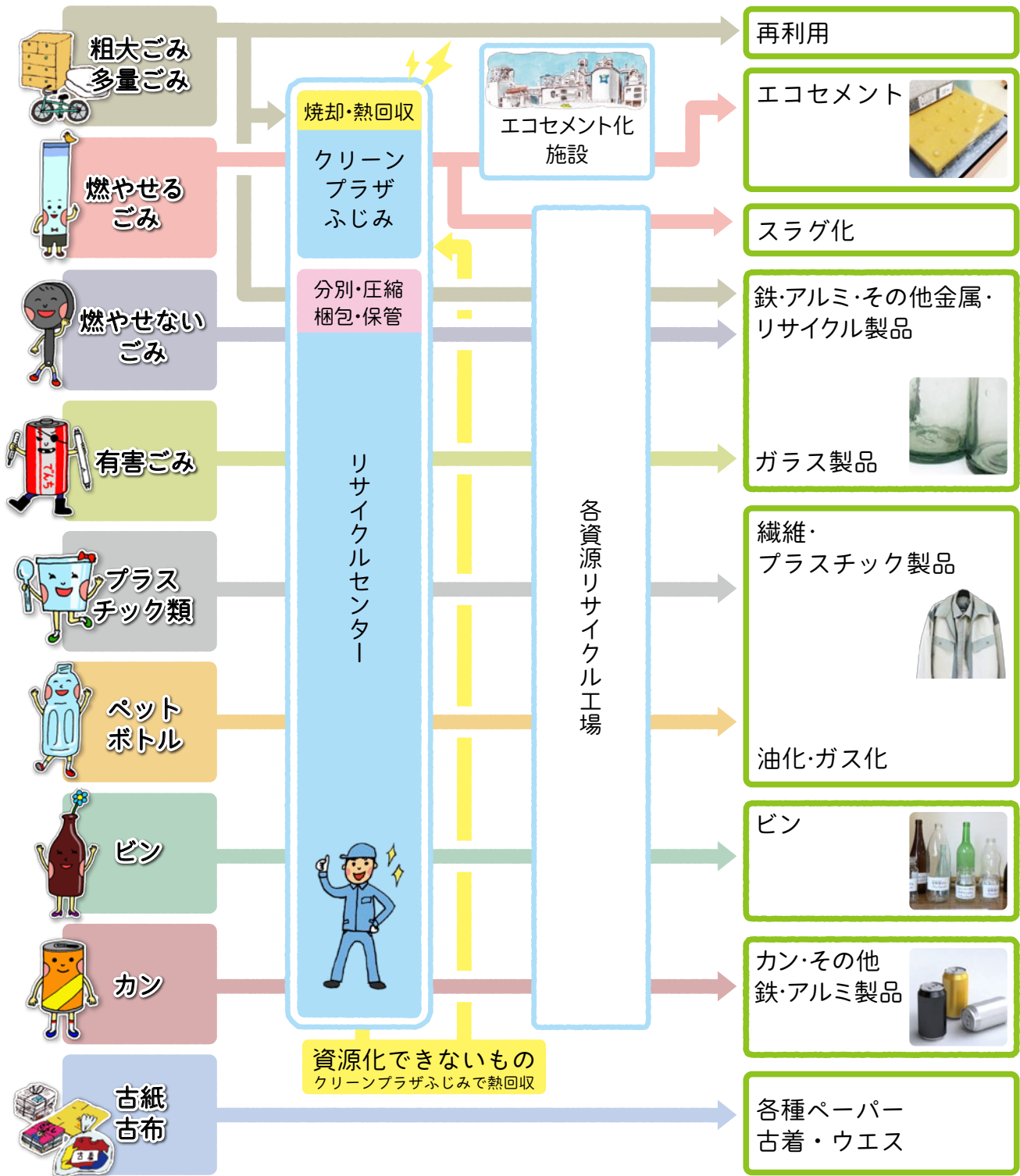
ごみ処理と リサイクルの流れ



クリーンプラザふじみでは、燃やせるごみの焼却時に発生する熱を熱回収し発電等に利用しています。焼却灰についてはエコセメント化し再び資源として活用しています。その他のごみについては、リサイクルセンターで資源化出来るものを回収した後、残渣はクリーンプラザふじみで焼却処理しています。

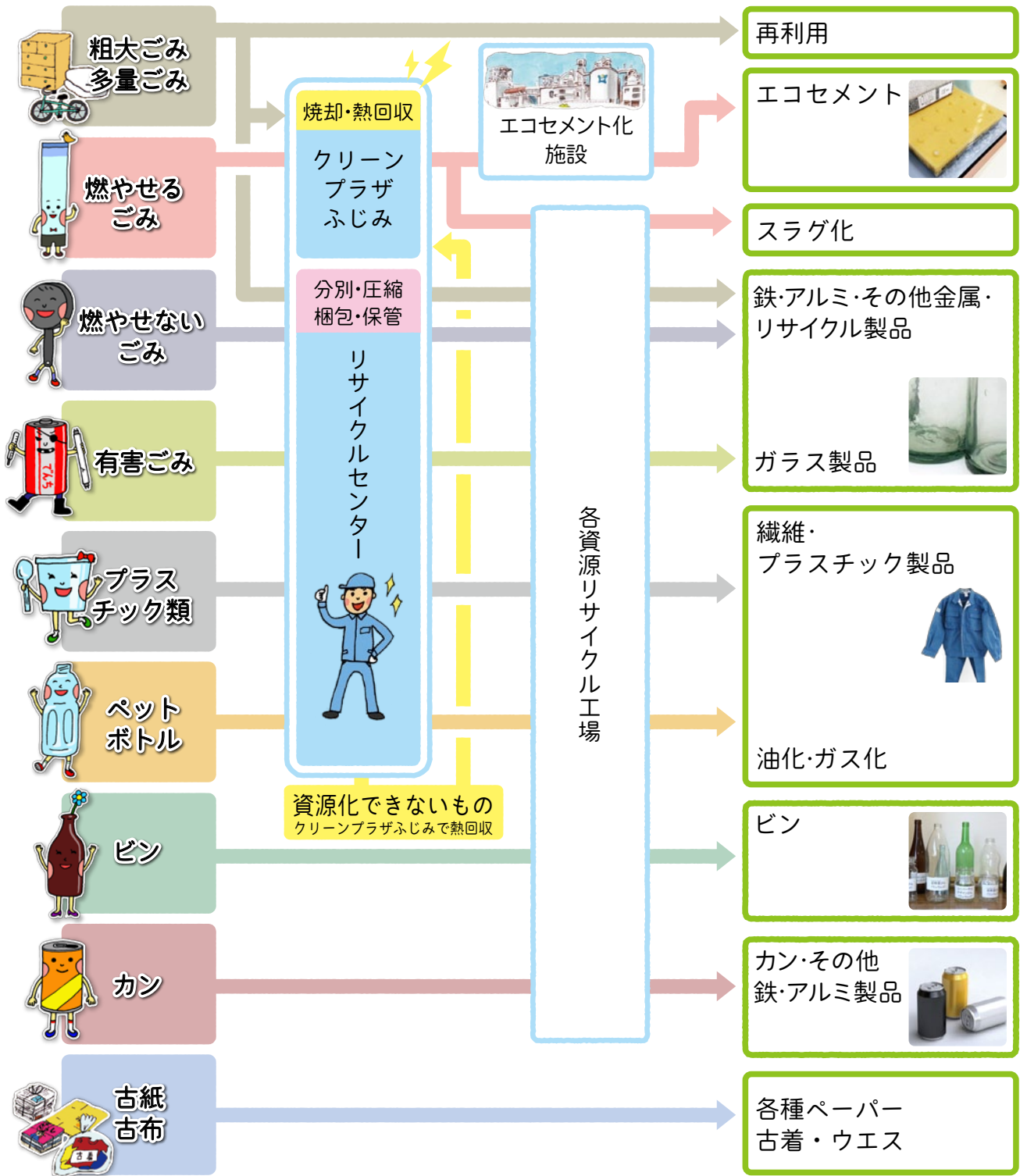
PROCESSING & RECYCLE

三鷹市



調布市

PROCESSING & RECYCLE



ごみの処理

▶可燃ごみの処理

クリーンプラザ ふじみ

(可燃物処理・発電施設)

最新鋭の技術を採用し
可燃ごみを安全に
処理しています。

■施設概要

[敷地面積] 26,288.52 m²
[建築面積(工場棟)] 5,205.42 m²
[延べ床面積(工場棟)] 11,829.77 m²

[ごみ焼却場]
[建設期間] 平成22年8月17日から
平成25年3月31日まで

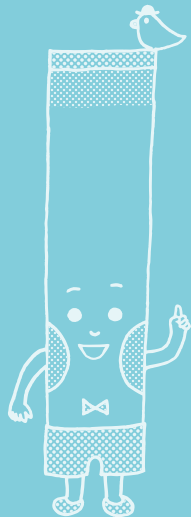
構造 鉄筋コンクリート造、
鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造
階数 地上5階、地下1階建て
高さ 28.00m

[煙突]
構造 鉄筋コンクリート造
直径 10.05m
高さ 外筒 98.50m(内筒 100.00m)

[設備概要]
ごみ焼却炉 144t/日×2炉 計288t/日
炉型式 全連続燃焼式ストーカ炉
蒸気タービン発電機 9,700kW

■排ガス処理設備

・減温塔 ・苛性ソーダ吹込装置 ・乾式有害ガス除去装置
・ろ過式集じん器 ・脱硝反応塔



クリーンプラザふじみ 処理フロー

ごみの完全燃焼

1日144トンの処理能力を持つ焼却炉が2基設置されています。最新鋭のストーカ式焼却炉で自動燃焼制御によりごみの完全燃焼を実現しています。

周辺環境に配慮した施設

ごみの焼却によって発生する排ガス中のダイオキシン類、塩化水素、硫酸化物、窒素酸化物、ばいじん等を最新の処理技術により除去しています。また、臭気、騒音対策にも万全を期し、環境へ配慮した施設としています。

システムの自動化

ごみの計量、クレーンの運転、焼却炉の運転等において、コンピュータ制御によるシステムの自動化を実現。効率の良い運転と共に省力、省エネルギー化を図っています。

余熱の有効利用

ごみの焼却によって発生する熱を回収し有効利用を図るために、ボイラと蒸気タービン発電機(9,700kW)を設置しています。発電した電力は工場内で使用するだけでなく、余剰電力は電力会社等に売電しています。また、発生した熱により温水を作り場外で余熱利用(予定)し、環境に配慮した無駄のないエネルギー利用により社会貢献に取り組んでいます。



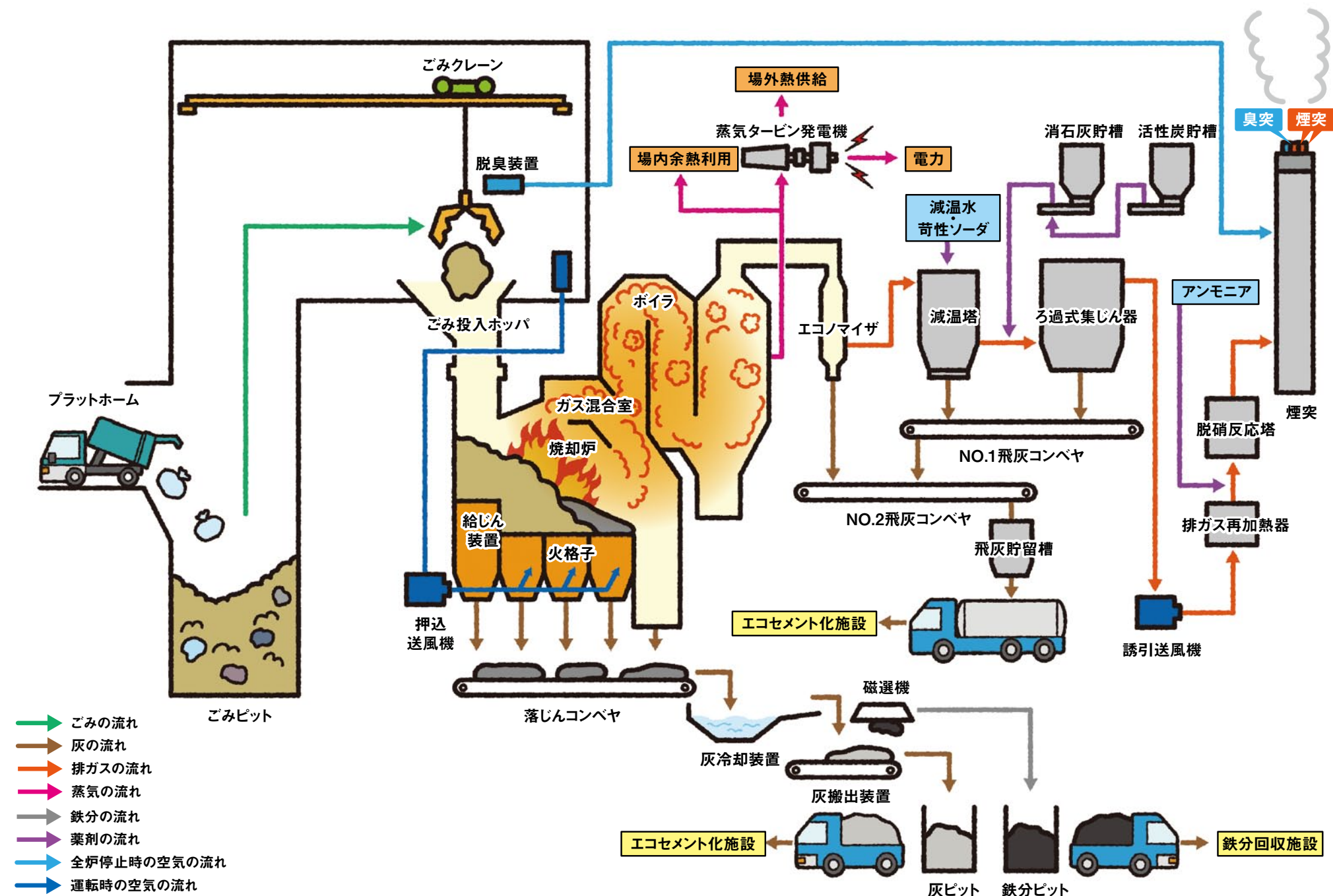
■煙突

直径 10.05m の太い煙突の中に、高さ 100m の煙突が 2 本と臭突が 1 本入っています。煙突は排ガスを排出するため、臭突は脱臭済の空気を排出するために設けています。



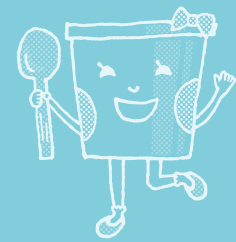
■入口計量器

入口計量器をごみ処理施設棟と一体化し、入口・出口に扉を設けています。



ごみの処理

▶不燃ごみ・資源ごみの処理



リサイクルセンター

(不燃物処理資源化施設)

リサイクルセンターでは、
家庭や事業者から出る
資源物の燃えないごみを
分別・資源化しています。



■施設概要

敷地面積	26,288.52 ㎡	
中央棟	平成 6 年 12 月完成 建築面積 3,043 ㎡	延べ床面積 6,104 ㎡
東棟	平成 22 年 6 月完成 建築面積 974 ㎡	延べ床面積 855 ㎡
北棟	平成 22 年 6 月完成 建築面積 731 ㎡	延べ床面積 621 ㎡

■処理能力

① 不燃ごみ系	71.0t/5h
② 小型破砕機	3.0t/5h
③ ペットボトル系	7.5t/5h
④ びん・缶系	2.4t/5h

リサイクルセンター 処理フロー



■プラスチック圧縮梱包機



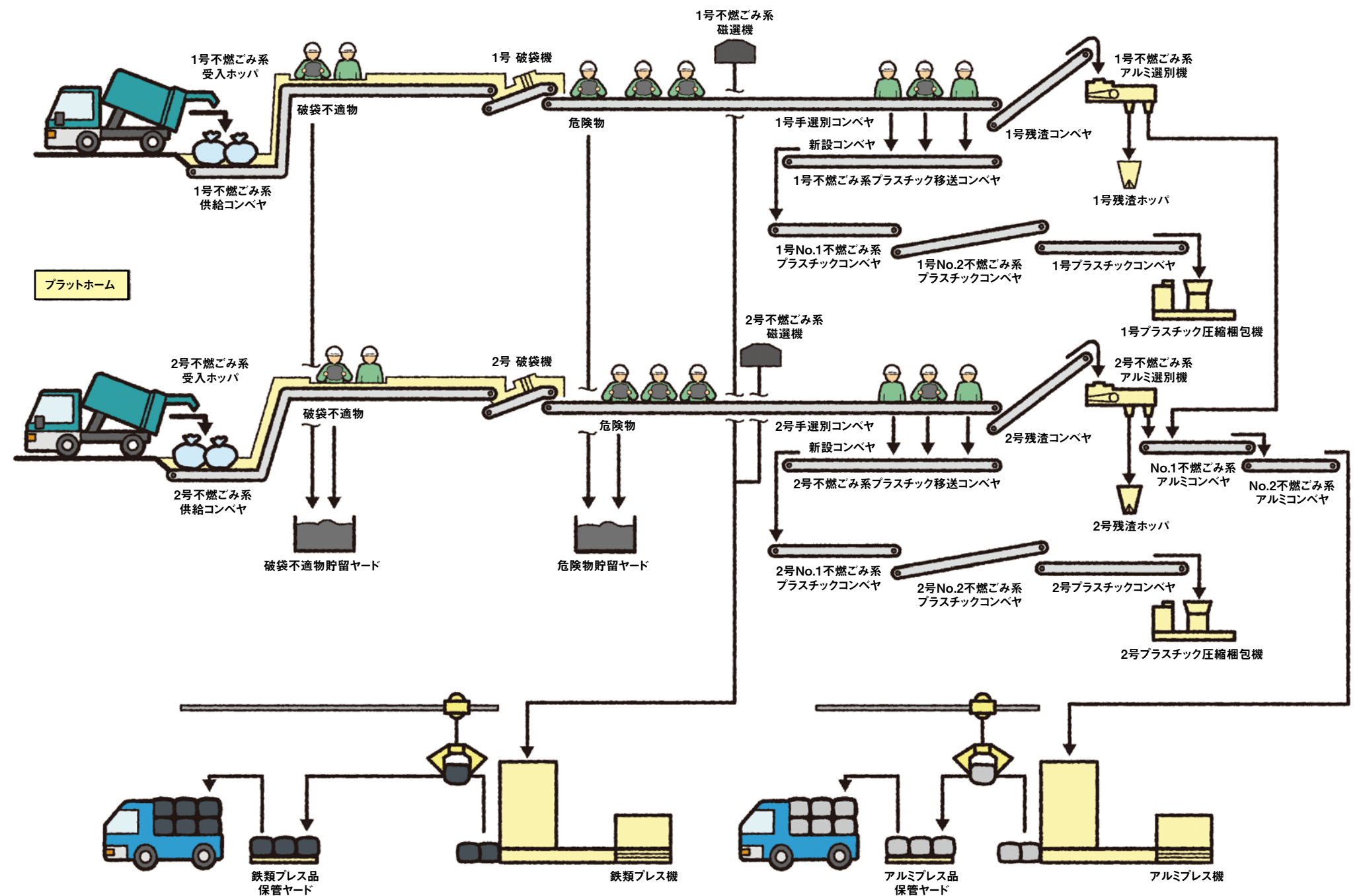
■プラスチック圧縮梱包物



■ペットボトル圧縮梱包機



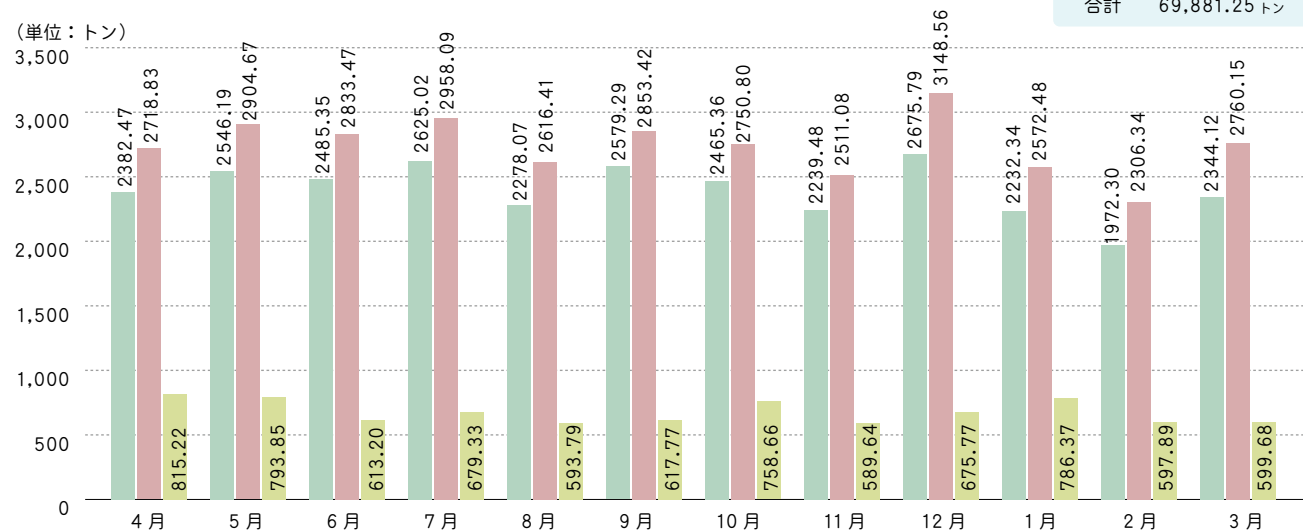
■アルミプレス機(手前) 鉄プレス機(奥)



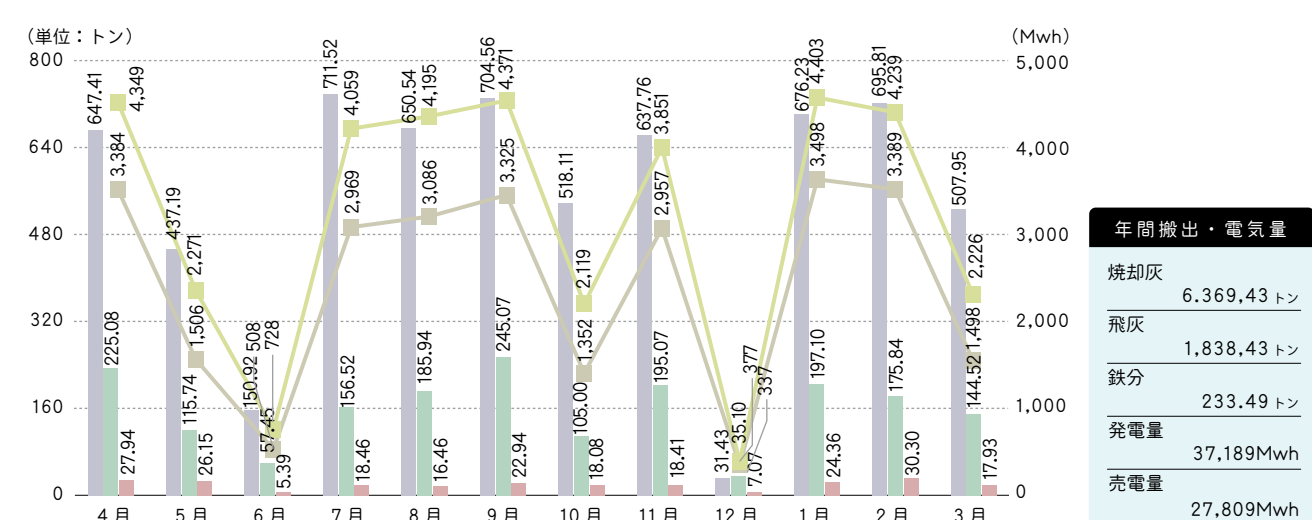


クリーンプラザふじみ

平成 26 年度 可燃ごみ搬入実績



平成 26 年度 搬出実績及び電気量



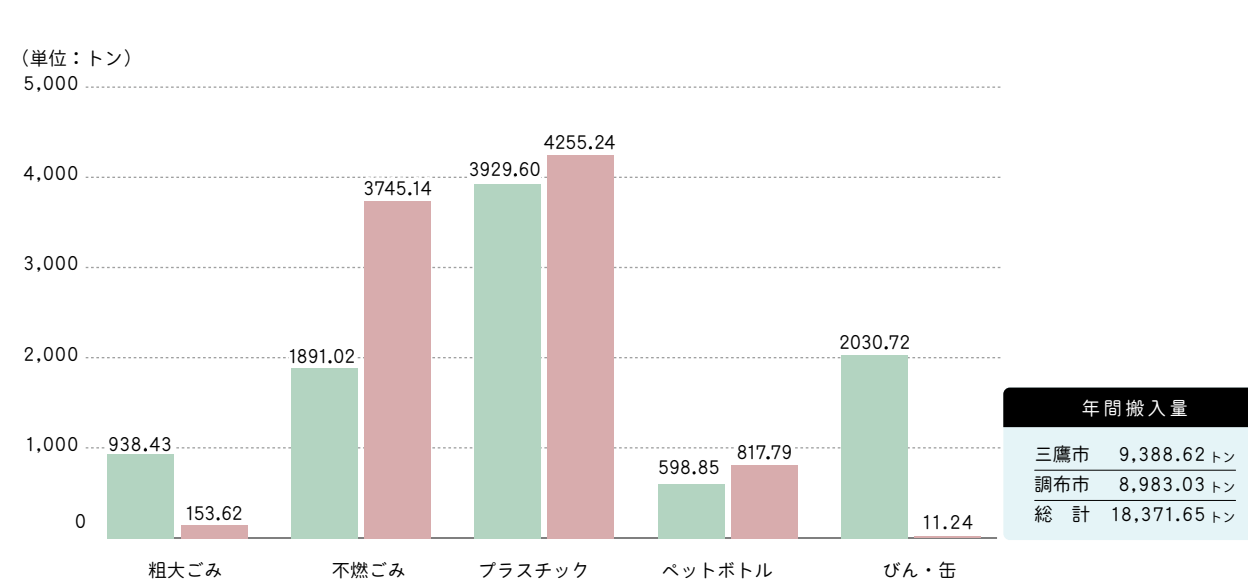
環境測定 (平成 26 年度実績)

排ガス測定項目		自主規制値又は基準値	4月		8月		11月		2月	
			1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
ばいじん		0.01g/ mN 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
いおう酸化物		10ppm 以下	1.6	1.2	1.5	2.3	2	2.9	0.9	1.6
窒素酸化物		50ppm 以下	30	23	7	9	25	17	13	19
塩化水素		10ppm 以下	1.7	1.3	1.3	1.1	1.5	1.6	0.8	1.6
ダイオキシン類		0.1ng - TEQ/ mN 以下	/	/	/	/	0.0000021	0.00000081	/	/
水銀		0.05mg/ mN 以下	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満
一酸化炭素		100ppm 以下	2	1未満	8	8	8	4	4	2
排ガス中	鉛	10mg/ mN 以下	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満
	カドミウム	1mg/ mN 以下	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満
	亜鉛	—	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満

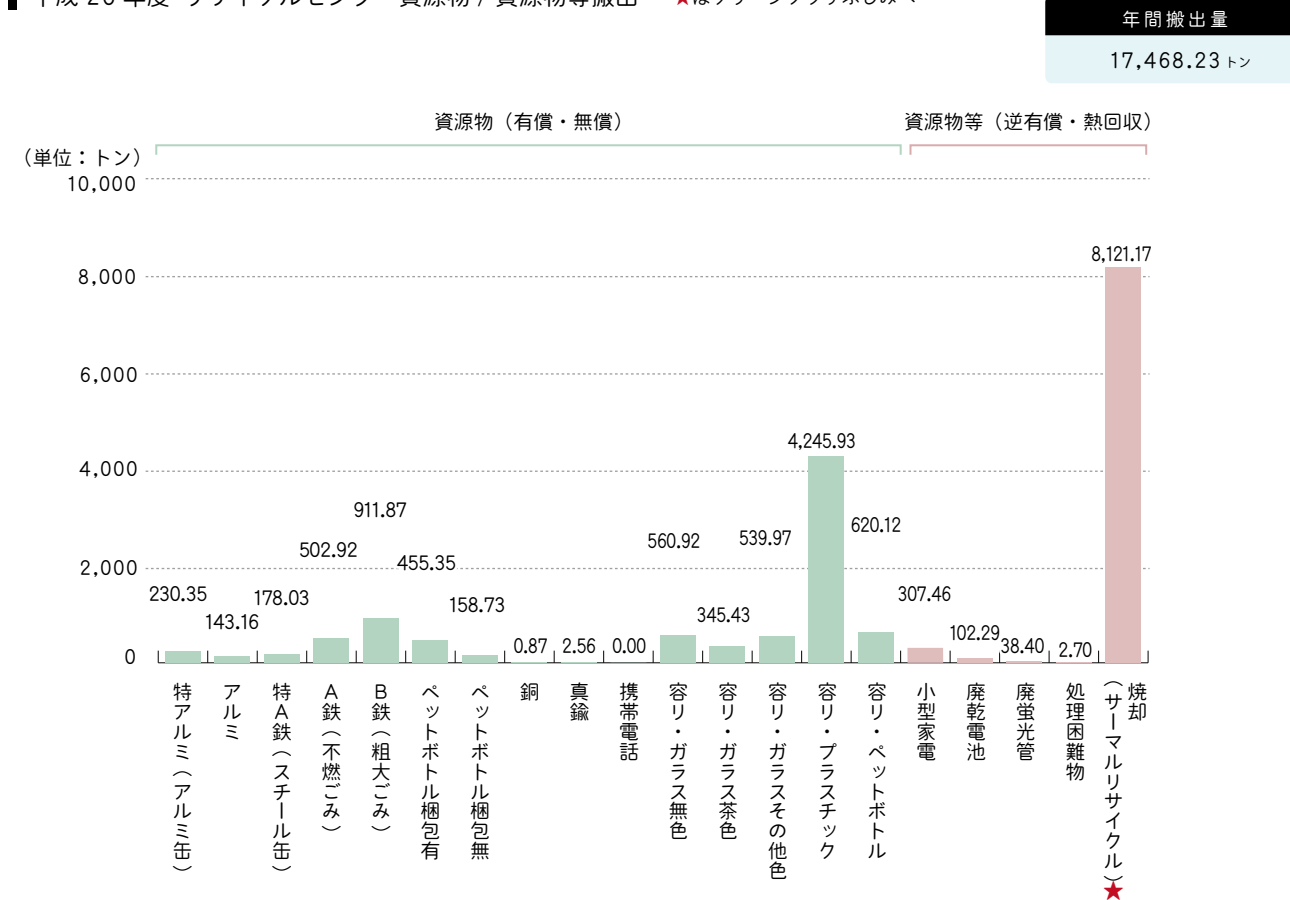


リサイクルセンター

平成 26 年度 リサイクルセンター (不燃物) ごみ処理実績 搬入



平成 26 年度 リサイクルセンター資源物 / 資源物等搬出 ★はクリーンプラザふじみへ





市民の皆様、事業者の皆様

ごみの分別にご協力を



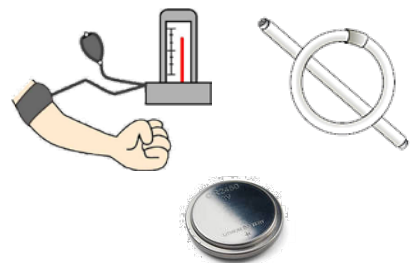
ふじみ衛生組合『クリーンプラザふじみ（可燃ごみ焼却施設）』では、適正なごみ処理の推進、かつ事業者の廃棄物処理責任の徹底と更なる事業系ごみの減量及び資源化の推進のために、持ち込まれるごみについて、平成25年7月から搬入物検査を実施しています。事業者自らの持込みごみだけでなく、一般廃棄物収集運搬業者に委託された持込みごみも検査対象となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

水銀を含んでいるごみは、絶対可燃ごみに出さない

水銀を含んだ可燃ごみを焼却したことにより、排ガスの水銀濃度が基準値を超えたため、焼却炉を緊急停止する事態が発生しました。

蛍光灯、ボタン電池などを可燃ごみに混入しないようにお願いします。

容器に入った水銀や水銀を含んだものをお持ちで、処理にお困りの場合は市やふじみ衛生組合にご相談ください。



びん・缶、ペットボトル、プラスチックなど可燃ごみに入れないで！

産業廃棄物や可燃ごみ以外のごみは、『クリーンプラザふじみ（可燃ごみ焼却施設）』への搬入を禁止しています。クリーンプラザふじみでは、搬入されたごみの検査を定期的に行っていますが、なかには分別が不十分なごみ（びん・缶、ペットボトル、プラスチック等）がたくさんあります。これらのごみは焼却設備のトラブルの原因になりますので、改めてごみの分別にご協力いただきますよう、お願いします。



ごみ検査の様子
（定期的に行っています）



可燃ごみに混入していたもの
（びん・缶、ペットボトル、プラスチック等）



環境保全協定を締結しています。

平成22年8月から地元協議会で29回にわたって協議を重ね、「ふじみ衛生組合ごみ処理施設に係る環境保全に関する協定」を周辺自治会等と締結いたしました。環境について徹底的に配慮した、安全安心な運転に努めています。

主な協定内容

- | | | |
|------------|------------------|-------------|
| ■ ごみ処理相互支援 | ■ データの公表 | ■ 放射能に関する措置 |
| ■ ごみ処理広域支援 | ■ 専門委員会 | ■ 損害賠償 |
| ■ 自主規制値の遵守 | ■ 自主規制値を超えた場合の措置 | ■ 稼働期間等の協議 |

ふじみ衛生組合 地元協議会



ふじみ衛生組合は、地元住民の皆様と協議する場として「ふじみ衛生組合地元協議会」を設置し、定期的に会議を開催しています。

安全衛生専門委員会を開催しています



「ふじみ衛生組合ごみ処理施設に係る環境保全に関する協定」の第16条にもとづき、地域住民の健康被害の防止及び施設運転の監視を行うための専門委員会が平成25年6月13日に設置され、「処理施設緊急時及び要望等対応」について検討が行われました。今後も定期的に開催します。

見学・視察について



見学できる日時 月曜日から金曜日（祝日除く）
午前：9時30分～11時30分
午後：1時30分～4時

団体見学について

■ 見学にかかる時間：1時間30分程度

[見学の一般的な流れ]

- ① 施設紹介DVD
- ② 施設見学（プラットホーム・ごみビット・ごみクレーン操作室・中央制御室など）
- ③ 質疑応答

■ 見学できる人数
最大120名

■ 申込は3か月前から2週間前まで

- ① クリーンプラザふじみ見学受付に連絡して仮予約をしてください。
- ② 仮予約が済みましたら、申込書をご提出ください。

“ふじみ衛生組合 花いっぱいプロジェクト”
「さんちょうウェルカムガーデン」が
11/22日 ふじみまつりにオープンします!!



ふじみ衛生組合では、三鷹・調布両市民にとって身近で親しみを感じる施設とするため、西側沿道の植栽エリアに花壇を整備し、花で溢れる施設を目指す「花いっぱいプロジェクト」を実施しています。

実施にあたっては、両市民によるボランティア、両市の緑と公園課及びふじみ衛生組合の3者が一体となり、協働で進めています。

平成27年度は、11月22日（日）に開催する「ふじみまつり」での花壇完成を目指し、23人のボランティアの方々が専門家による技術的指導を得て、植栽のイメージづくりや花壇の植え込み等の活動を行っています。

ふじみまつり以降も、花壇ボランティアの皆さんとともに、定期的に花の植え替え作業を行うなど、継続した活動を行っています。



クリーンプラザふじみを見学することができます。個人の方は申し込みの必要はありません。

おむね10名以上で見学される場合・説明員の説明を希望される場合は、団体見学としてお申し込みください。

申込み・問合せ

クリーンプラザふじみ 見学受付
受付時間：9時～16時（12時～13時は除く）

電話：042-482-0781

FAX：042-482-0785

e-mail：kengaku@fujimieiseikumiai.jp



親子見学会の様子